

むっちゃ直近、生活の変化Best3

明日がマニアの印刷日、直近の10日以内の出来事です。

1. 11月18日 父入院

お昼前に職場に妹から電話あり。何かと思ったら実家の父が入院したとのこと。体が動かなくなって朝方に救急車で運ばれたらしい。病院に駆けつけてみると、集中治療室で横たわっていて、顔面が膨張していて真っ白である。びっくりしたが、幸い意識はあり、「何をしに来たのか」「明日の朝には帰る」などと言っている。実際はそんな軽微な症状ではなく、運ばれていなければ死んでいただろうと担当医から聞かされる。もともと肺が弱いので酸欠から心不全・腎不全などを引き起こしたらしい。

とりあえず今日で10日目になるが、日に日に回復しているので今のところ一安心というところ。ちなみに入院当日、病院から実家に戻って家族会議のさ中にネットをつなぎ、ヤフオクでタブレットPCを落札したというのはオフレコ。

2. 11月22日 ローンの借り換え

9年前に購入したマンションのローンは、住宅金融公庫から固定金利で借り入れていたのだが、来年から金利が2.2%から4.0%に跳ね上がる。そこで4月から勤めている職場の厚生会を利用して借り換えることにした。残り10年なので、変動金利にして当初2年は1.3%という低金利だ。しかもボーナス返済分は全額元金償却に当てられるという優れもの。さらに借入れ額がぎりぎりのラインで無担保OKということで、抵当権の設定も不要。現在の金融公庫の抵当権は自分で外しに行かないといけませんが、気分すっきり!

3. 11月23日 猫を飼う

22日の夜、病院に立ち寄って帰り、9時過ぎに夕食を取っていると、インターフォンが。出てみるとマンションの知り合いのMさんがうちの車に猫が入り込んでいるとのこと。雨の降る中、見に行くと、たしかにニャーニャーと猫の声。後輪のシャフトあたりに入り込んでいられるらしい。はじめ体のどこかがはまり込んで抜けなくなって鳴いているのかと思ったのだが、そうではない模様。小さな猫で母親を捜して声を出しているような感じだ。

Mさんが虫取り網の棒でつついて出してくれたのだが、今度はエンジンルームへ。エンジンをあけるとまた後輪、次は他の車へと、いたちごっこで立ち去る気配がない。他のマンションの住人も集まってきて、とにかく車のそばの雨のかからないところに箱を置いて、懐炉と毛布とエサを入れておくことにした。

翌朝にはその仔猫をうちで飼うことになっていて、子どもたちと相棒さんが大捕物に挑む。箱におびき寄せてふたをするまではうまくいったのだが、すき間から逃げだす子猫。だが箱から飛び出したところを相棒さんがわしづかみにして家に連れ帰ることに無事成功した。しかし、その姿は子どもを拉致る鬼子母神のようであった。

